

当報告の内容は、それぞれの著者の著作物です。

Copyrighted materials of the authors

タイトル：「東・東南アジアにおける地域間越境移住の人類学」（平成22年度第1回研究会）

日時：平成22年5月9日（日曜日）午後3時より午後6時

場所：AA 研306号室

報告者：AA 研共同研究員 名古屋商科大学 石井香世子

報告タイトル：

◆今回(5/9)の研究会の内容：

1)発表者：石井香世子（AA研共同研究員、名古屋商科大学）

「趣旨説明・全体の流れの確認」

① 共同研究としての研究の位置づけ

結婚（離婚）移動の「多方向性」「還流性」「重層性」というkey conceptのみを共有とし、あとは各自のフィールドに合わせて調査実施

② 今後の流れの確認

共同研究としての出版物：言語＝英語

原稿提出時期の目安：2012年度 11月（シンポジウムでの発表原稿と兼ねて）

別途、出版助成に応募の予定

2010年度：研究会3回の実施（5，9，11月）

2011年度：同上

2012年度：(助成金が確保できたら) 国際シンポジウム実施(11月)

2) 全体ディスカッション

「今後の研究の方向性とフィールド調査の実施方法に関して」

(1) 対象地域について：

東・東南アジアに「軸足を置いた」研究とする（厳密に東・東南アジア域内の結婚移住「のみ」に限定するわけではない。たとえば東・東南アジアと、南アジア・中近東などとのあいだの結婚移住の行き来についても対象とする。）

(2) 「結婚」の定義について：

法的な認識に基づく「結婚」に必ずしも限定しない

◆次回研究会の予定：9月25日（土） 午後1時より （次々回＝11月27日（土））